

NY マーケットレポート (2017年4月4日)

NY 市場では、序盤に発表された米貿易収支で赤字額が予想以上に大幅な縮小となったことや、対中赤字も大幅に縮小したことを受けて、ドルは堅調な動きとなった。また、下落して始まった米株価が上昇に転じたことや、原油価格が約1ヵ月ぶりに51ドル台まで上昇したことを受けて円が売られる展開となり、クロス円も堅調な動きとなった。ただ、米中首脳会談や、米雇用統計の発表を控えていることもあり、やや上値は限定的だった。

2017年4月4日(火)

TOKYO	終値	高値	安値
USD/JPY	110.48	110.94	110.34
EUR/JPY	117.66	118.37	117.58
GBP/JPY	137.29	138.52	137.23
AUD/JPY	83.54	84.40	83.47
EUR/USD	1.0651	1.0674	1.0645

LONDON	高値	安値
USD/JPY	110.56	110.27
EUR/JPY	117.88	117.44
GBP/JPY	137.71	137.10
AUD/JPY	83.65	83.23
EUR/USD	1.0663	1.0636

*東京クローズ～NYオープンまでの高安

NEW YORK	終値	高値	安値
USD/JPY	110.75	110.81	110.28
EUR/JPY	118.20	118.20	117.44
GBP/JPY	137.80	137.92	137.12
AUD/JPY	83.77	83.87	83.24
NZD/JPY	77.23	77.31	76.97
EUR/USD	1.0672	1.0673	1.0647
AUD/USD	0.7564	0.7570	0.7546

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	20689.24	+39.03
S&P500	2360.16	+1.32
NASDAQ	5898.61	+3.93
日経225(CME)	18900	-85
トロント総合	15669.07	+84.67
ボルサ指数	49342.77	+523.70
ボベスパ指数	65768.94	+557.46

4/5 経済指標スケジュール

08:01	【英国】3月BRC店頭価格指数
08:30	【オーストラリア】3月AiGサービス業指数
10:00	【ニュージーランド】3月ANZ商品価格指数
16:30	【スウェーデン】2月鉱工業生産
16:50	～ 17:30
	【仏】【独】【欧】【英】3月非製造業PMI
18:30	【南アフリカ】3月SACCI景況感指数
19:30	【ポーランド】政策金利発表(時間不確定)
20:00	【米国】MBA住宅ローン申請指数
21:15	【米国】3月ADP雇用統計
22:00	【メキシコ】3月消費者信頼感指数
22:45	【米国】3月マークイット米国サービス業PMI
23:00	【米国】3月ISM非製造業景況感指数
03:00	【米国】FOMC議事録公表[3月14-15日分]

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1258.40	+4.40
NY 原油	51.03	+0.79
CMEコーン	363.00	-4.75
CBOT 大豆	937.75	-0.50

米国債利回り	本日	前日
2年債	1.250%	1.226%
3年債	1.464%	1.437%
5年債	1.887%	1.855%
7年債	2.169%	2.137%
10年債	2.357%	2.325%
30年債	2.998%	2.958%

ドイツ10年債	0.257%	0.277%
英国 10年債	1.067%	1.064%

4/5 主要会議・講演・その他予定

・ダラー口FRB理事 辞任

NY 市場レポート

21 : 30

◀ 経済指標の結果 ▶

2月米貿易収支 -436 億 USD (予想 -446 億 USD・前回 -482 億 USD)
 前回発表の-485 億 USD から-482 億 USD に修正



出所 : Bloomberg

指標結果データ

◀米貿易収支▶

	2月	1月	12月	11月	10月	前年同月
入出超	-435.6	-481.7	-442.6	-454.8	-425.8	-455.9
輸出	1928.7	1925.1	1910.1	1860.0	1864.0	1807.5
輸入	2364.3	2406.9	2352.7	2314.8	2289.8	2263.4

(単位 億ドル)

2月の米貿易収支では、赤字額が国際収支ベースで前月比-9.6%の435億5700万ドルとなり、2ヵ月ぶりに縮小した。輸出が微増だった一方、輸入が減少したことが赤字額の縮小につながった。

①輸出総額は+0.2%の1928億7200万ドルと3ヵ月連続の増加となり、食料品や資本財などは減少したが、工業用原料などが増加した。輸入総額は-1.8%の2364億2900万ドルと5ヵ月ぶりのマイナスとなり、自動車・同部品などが減少した。モノの貿易赤字は-6.6%の649億7700万ドル。

②国・地域別では、対メキシコ赤字が+46.0%と大幅に拡大、対日赤字が-14.6%、対EU赤字は-18.6%、対中赤字は-26.6%となった。

21 : 30

◀ 経済指標の結果 ▶

2月カナダ国際商品貿易 -9.7 億 CAD (予想 6.0 億 CAD・前回 4.2 億 CAD)
 前回発表の 8.1 億 CAD から 4.2 億 CAD に修正



出所：Bloomberg

22 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

2月メキシコ景気先行指数 -0.13 (前回 -0.16)

前回発表の-0.20 から-0.16 に修正



出所：Bloomberg

23 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

2月米製造業受注指数(前月比) 1.0% (予想 1.0%・前回 1.5%)
 前回発表の1.2%から1.5%に修正

2月米耐久財受注(前月比) 1.8% (予想 1.7%・前回 1.7%)

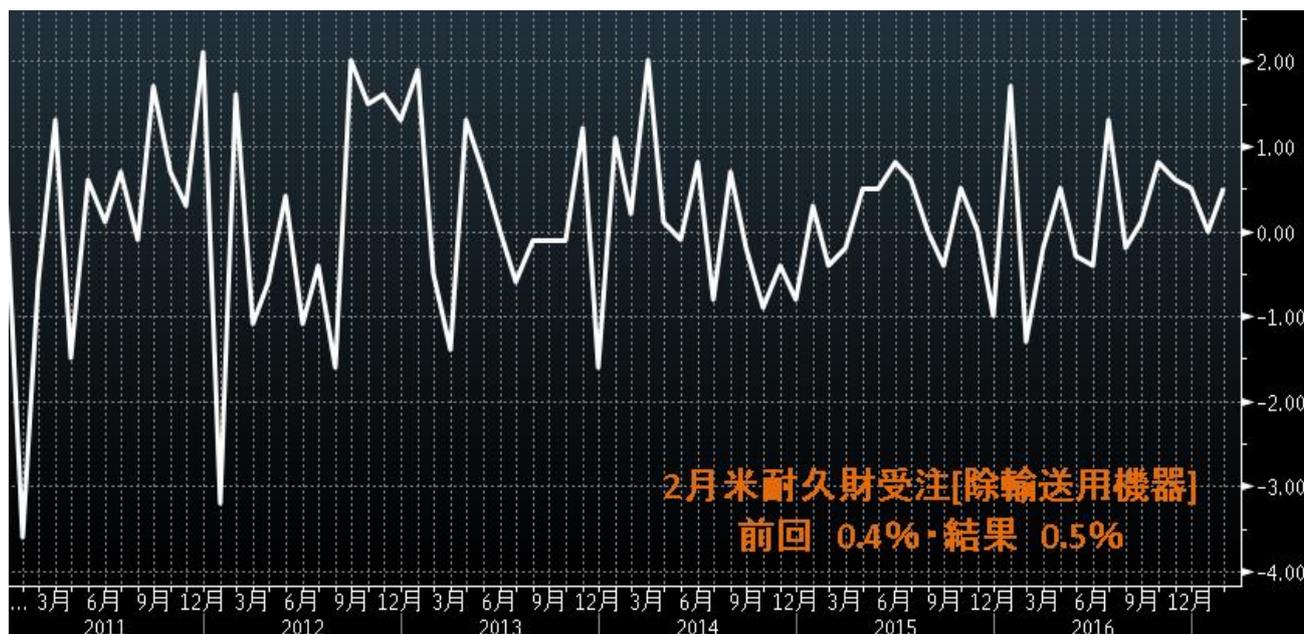
2月米耐久財受注[除輸送用機器] 0.5% (前回 0.4%)



出所 : Bloomberg



出所 : Bloomberg



出所：Bloomberg

指標結果データ

≪製造業新規受注指数≫

	2月	1月	12月	11月	10月
新規受注	1.0	1.5	1.3	-2.3	2.8
輸送機器を除く	0.4	0.5	2.4	0.6	0.8
資本財	2.8	5.2	-3.2	-13.2	12.5
耐久財	1.8	2.4	-0.9	-4.7	5.0
輸送機器	4.4	7.0	-4.3	-14.7	12.3

2月の米製造業受注は、前月比+1.0%の4764億9300万ドルと、3ヵ月連続のプラスとなった。輸送機器の伸びが全体を押し上げる結果となった。変動の激しい輸送機器を除いた受注は+0.4%だった。

①耐久財は前月比+1.8%となり、輸送機器は+4.4%、民間航空機が+47.5%で3ヵ月連続のプラス、自動車・同部品は+0.3%、国防航空機は-12.8%だった。この他、電機・家電が+1.9%、一次金属が+1.6%、一般機械が+0.3%、電算機・電子製品が+0.1%。また、非耐久財は+0.2%だった。

②資本財は+2.8%となり、国防関連を除く資本財が+4.2%、民間設備投資の先行指標となるコア資本財は-0.1%、国防資本財は-7.0%。

③製造業全体の出荷は+0.3%で、受注残高は横ばい、在庫は+0.2%だった。在庫は出荷の1.31ヵ月分相当し、前月から変わらず。

0:10

≪ 要人発言 ≫

トランプ米大統領

- ・「習近平国家主席と北朝鮮について協議する」
- ・「中国に対する貿易赤字を改善する必要がある」
- ・「ドッド・フランク法に関して非常に強い構想を打ち出す」
- ・「一部の規制は必要だが、悪い規制は排除しなくてはならない」
- ・「バンカーは規制で身動きできず、規制が銀行を運営している」

◀ NY 債券市場 ・ 午前 ▶

序盤のニューヨーク債券市場は、新規材料に乏しい中、最近の上昇の反動で利益確定売りが先行した。ただ、トランプ米政権による経済政策の先行き不透明感や、米追加利上げが緩やかなペースになるとの見方を背景に買われる場面もあった。

午前の利回りは、30年債が2.98%（前日2.95%）、10年債が2.34%（2.32%）、7年債が2.15%（2.14%）、5年債が1.87%（1.85%）、3年債が1.46%（1.44%）、2年債が1.24%（1.22%）。

ECB 公的部門購入プログラム

3月31日・3月24日・3月17日・3月10日・3月3日

公的部門・・・14576.5・・・14498.9・・・14354.5・・・14194.4・・・14038.7

資産担保証券ABS・・・241.9・・・240.0・・・237.8・・・238.2・・・235.7

カバード債・・・2144.5・・・2151.8・・・2146.7・・・2137.9・・・2131.4

（億ユーロ）

2:30

リッチモンド連銀総裁、不適切な情報開示で4日に辞任、2012年の情報流出問題について調査する

◀ 欧州株式市場 ▶

欧州株式市場は、ロシアの地下鉄爆破事件や、米中首脳会談を控えて序盤は様子見ムードもあった。ただ、原油価格の上昇や米株価の上昇もあり、主要株価は小幅高となった。

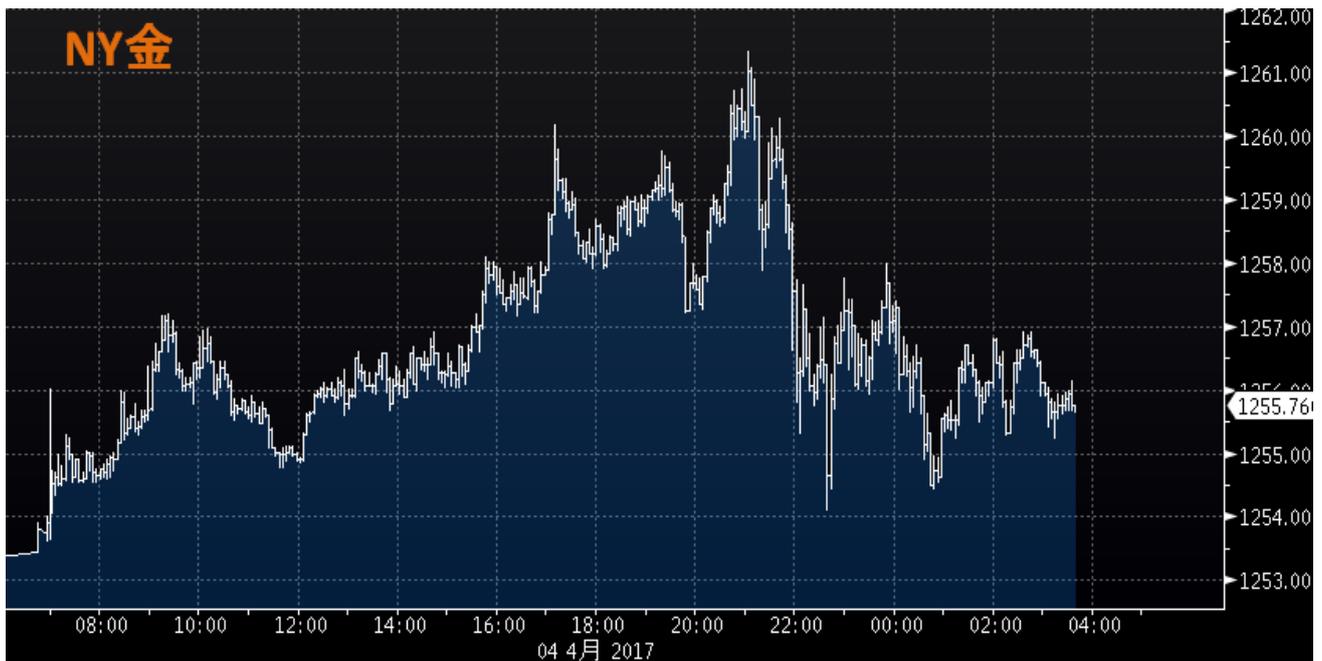


出所：Bloomberg

◀ NY 金市場 ▶

NY金は、中心限月が前日比4.40ドル高の1オンス=1258.40ドルで取引を終了した。

NY金は、前日発表された米製造業の景況指標が低調だったことなどを背景にドルが円などに対して下落し、ドルの代替資産とされる金を買う動きが優勢となった。ただ、午後には上値の重い動きとなった。

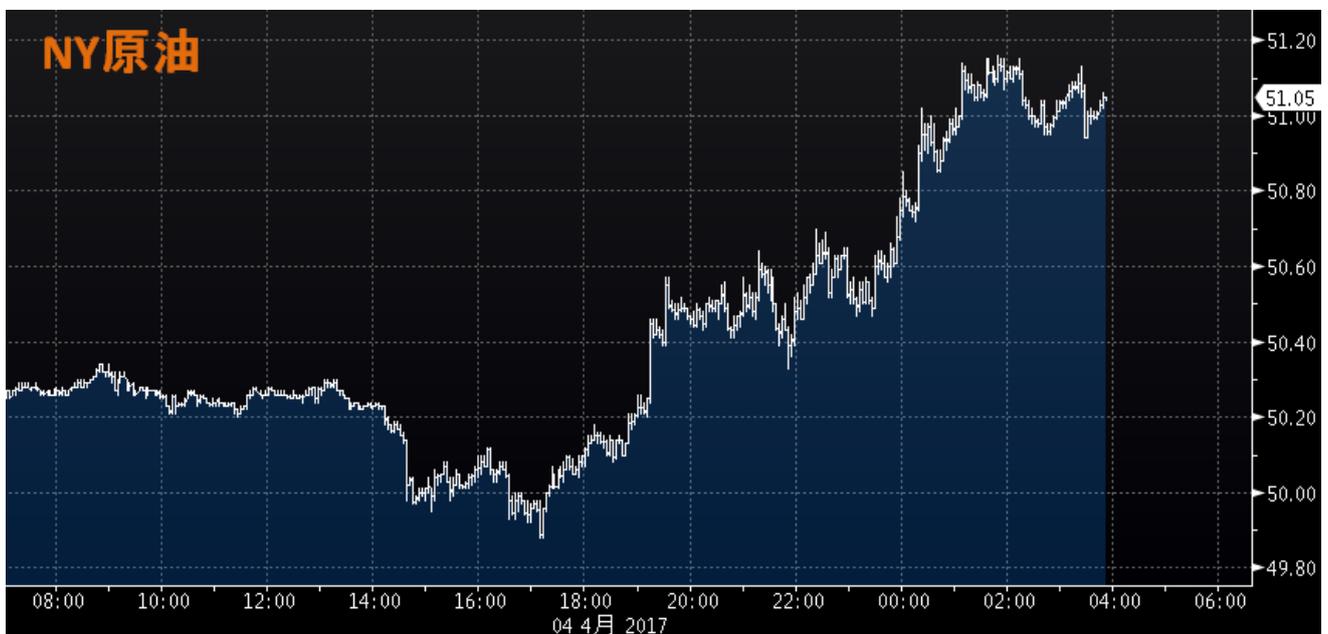


出所：Bloomberg

＜ NY 原油市場 ＞

NY 原油は、中心限月が前日比 0.79 ドル高の 1 バレル=51.03 ドルで取引を終了した。

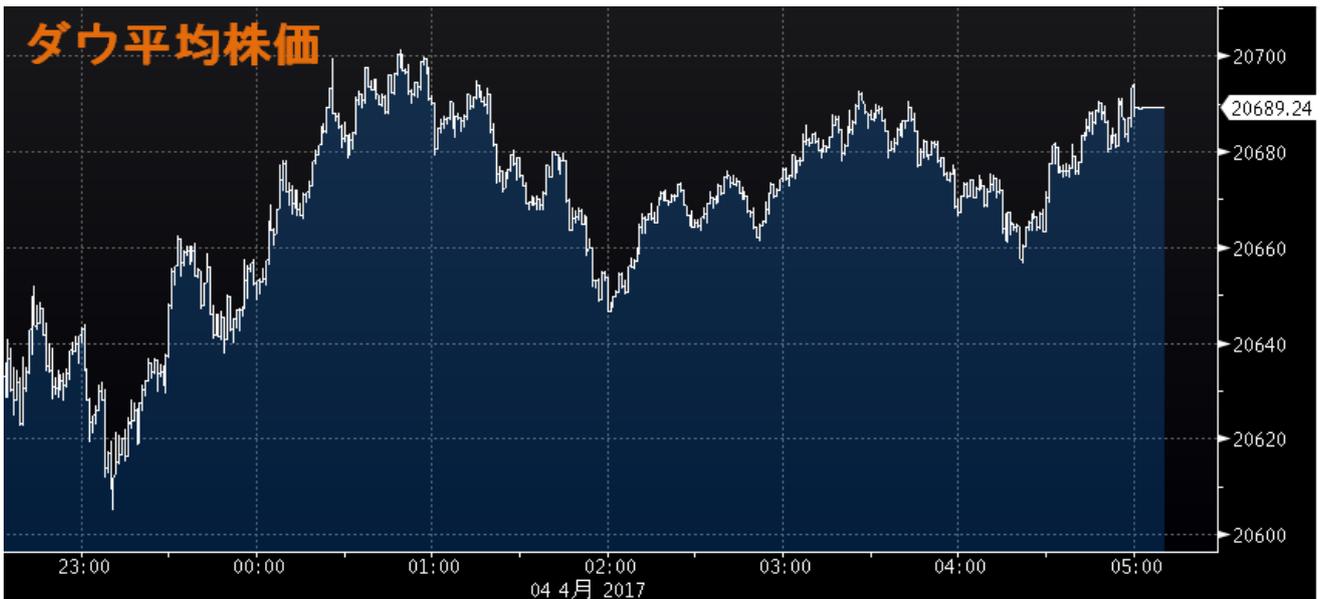
NY 原油は、5 日に発表される米石油統計で、原油やガソリン在庫の減少が見込まれていることから需給改善への期待が高まり、買いが優勢となった。終値ベースでは、3 月上旬以来約 1 ヶ月ぶりの高値で終了した。



出所：Bloomberg

＜米株式市場＞

米株式市場は、米中首脳会談で、トランプ米大統領が経済分野で強硬姿勢を示し、両国の関係が悪化するとの懸念から売りが先行した。ただ、会談の内容を見極めようと積極的な売買を手控える様子見ムードも出ており、値動きは限定的となっている。ただ、原油価格の上昇でエネルギー関連株の上昇もあり、ダウ平均は底固い動きとなった。



出所：Bloomberg

《外国為替市場》

外国為替市場は、序盤に発表された米貿易収支で、赤字額が予想以上に縮小したことや、原油価格の上昇などを受けて株価も堅調な動きとなったことから、円を売る動きが優勢となり、ドル円・クロス円は堅調な動きとなった。ただ、その後は、米中首脳会談や米雇用統計の発表を控えており、上値はやや限定的となった。



出所：総合分析チャート

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複写もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。